



いい顔 いい声 いい動き

待ってました♪学校再開♪

5月14日（木）から学校再開となり、子ども達も私たち職員も笑顔いっぱいです。学校再開について書いた子ども達の日記を紹介します。子ども達の気持ちが伝わってきます。

「やったあー、やっと学校に行けるぞー！」 5月11日、登校日だ。私は、この日を待っていた。すごくワクワクしている。私のはしゃぎ声が体の中でとびはねている。

「友達に会えるし、ひまじゃないぞー。」と言いながら家を出た。「♪♪ ランランラン～」

校門の前に立つと、1か月前に見た景色なのに、1年ぶりに来た感じがする。校門をぬける。すると、なつかしい景色が目の前にある。いつもどおりの景色で少し「ホッ」とした。くつ箱もいつもどおりだ。くつを置くと、先生達とトトロの絵があった。そこには、「まってたよ♪」と書いてあった。それを見て、「私もこの日を待っていましたあ」と思った。（後略）

月曜日、教室にひびく「おはよう」の声。去年、中島絵梨香先生のクラスだった人は、朝、先生とあく手をしながらあいさつをしていたのに、今年は、コロナのえいきょうで、ひじタッチになった。それでも先生は、笑顔で迎え入れてくれた。ほっとした。（中略）授業が終わり、休み時間は友だちと遊んだり1年生と遊んだりしてとても楽しかった。早くコロナがしゅうそくして、いつもの生活にもどればいいなと思います。

（前略）学校が再開するとき、「本当に今日、学校あるのかなあ。」と不安になりました。そして、近所の方は、「今日、学校なの！！」とびっくりしていました。学校に着くと、友だちみんないて、お休みの人がいなくてよかったです。久しぶりにみんな来ていてよかったです。後1日行けば1週間なので休まずに登校できたらいいです。そのために、ちゃんと手あらいとうがいをしっかりします。

新型コロナウイルスで休校になって、私は、家でほとんどすることがなくてひまでした。休校で家にいる時、母から「マチコミメールで、『学校再開だってよ』」と聞いて、6年の授業はおくれたけれど、これから、がんばって取りもどそうと思いました。（後略）

学校の休校を聞いた時はこわかったです。私は、その時は、コロナに対するけいこい心が少ししかありませんでした。でも、校長先生の話で「こんなことは、私たちが小学生の時もありますでした。」と言われていたので、よっぽどコロナはこわいなと思いました。

休校中はストレスでいっぱいでした。友達に会えないし外に出られないし、とってもひまでした。早くみんなに会いたい！とばかり思っていました。学校が始まったとき、とっても安心しました。「これ以上休校がのびなくてよかったです。」と思いました。（後略）

明倫っ子 よく頑張っています

新型コロナウイルスの対策について話し合う政府の専門家会議の提言では、「新たな感染者の数が限定的となった地域でも再び感染が拡大しないよう、長丁場に備えて『新しい生活様式』に切り替える必要がある。」として、「こまめな手洗いや消毒」「換気」「『密閉・密集・密接』のいわゆる『3つの密』を避ける」などの具体的な例が示されました。

「学校便り5号」でもお知らせしましたように、本校も政府の専門家会議の提言や文部科学省の通知文をもとに、明倫小バージョンの新型コロナウイルス対策を行っています。

その一つとして、給食時間の明倫っ子の様子を紹介します。



給食時間のお約束として、①しっかり手洗い ②前を向いて ③無言で ④ハンカチ準備（せきエチケット）」の4つの約束をしています。

いつもはグループになって給食をいただいています。が、新型コロナウイルス対策として2枚の写真のように前を向いて、おしゃべりをせずに静かに食べています。写真からは、教室の静寂が伝わってきませんが、「明倫っ子、偉いなあ！ちゃんと約束を守っている。新型コロナウイルスに負けないように『うつらない、うつさない』

いい行動ができている！」と感心します。

5月15日(金)の朝の時間は、放送朝会でした。その際、給食主任の光武葉子先生が、それぞれの学年のいいところを紹介してくれました。

1年生・・・重い食缶や食器を自分達の力で頑張って運んでいます。

2年生・・・いつも笑顔で、もりもり給食を食べています。

3年生・・・2年生の時より給食の量がとても増えたけれども、みんなで協力して残さず食べています。

4年生・・・てきぱきと素速く自分の仕事を見つけながら、配膳準備に取り組んでいます。

5年生・・・パントリーで、大きな声で返事をして、さっと動いています。

6年生・・・食べるときに誰もお話しせずに、静かに前を向いて食べています。

光武先生からいいところを放送してもらって、明倫っ子はとても嬉しそうでした。また、「6年生が誰もお話しせずに、静かに前を向いて食べている。」と紹介されると、他の学年の子ども達は、ますます静かに給食を食べることができていました。その姿が、とても可愛かったです。6年生が、あらゆる場面でいい手本となっている明倫小学校です。6年生に感謝、感謝、感謝です。

なお、今回、新型コロナウイルスが、色々なことを教えてくれました。「当たり前のできることの有り難さ」「医療従事者の皆さんをはじめ最前線で働いてくださっている方々への感謝の思い」「我慢することの重要性」・・・何事も成長の機会（チャンス）と捉え、教育活動を営んで参ります。



